

キーサーバー機能を利用する

ロックキー管理ソフト

LAN DISK Key Server

「LAN DISK Key Server」(以下本ソフト)は、LAN DISK の内蔵ボリューム暗号化機能で生成されたロックキー内のキーを一括管理するサーバーソフトウェアです。

本ソフトがロックキーの代わりにLAN DISK の暗号化を解除しますので、都度ロックキーを接続しなくとも運用することが可能になります。

●対応 LAN DISK

HDL-H シリーズ

HDL-XR シリーズ

●対応 OS

- | | |
|--|---|
| • Windows 10 (64/32 ビット版) | • Windows 8.1 (64/32 ビット版) |
| • Windows 8 (64/32 ビット版) | • Windows 7 (64/32 ビット版) |
| • Windows Vista (64/32 ビット版) | • Windows XP (32 ビット版) |
| • Windows Server 2012 R2 ※ ¹ | • Windows Server 2012 ※ ¹ |
| • Windows Server 2008 R2 ※ ² | • Windows Server 2008 (64/32 ビット版) ※ ² |
| • Windows Server 2003 R2 (64/32 ビット版) ※ ² | |
| • Windows Server 2003 (64/32 ビット版) ※ ² ※ ³ | |

※¹ フルインストールのみ対応しています。

※² Standard/Enterprise のみ対応しています。Server Core モードには対応していません。

※³ SP1 以降より対応しています。

INDEX

起動する	2
キーを登録する.....	3
連携許可設定.....	5
登録情報をコピーする.....	6
画面について.....	7

[【マニュアルアンケートはこちら】](#)

よりよいマニュアル作りのため、アンケートにご協力願います。

起動する

インストールする

ご注意

- 本ソフトをインストールをすると、「LandiskKeyService.exe」(本ソフト)に関してファイアウォールの設定が更新されます。ファイアウォール用のサービスが起動されていない場合など、ファイアウォールの設定が更新されない場合は、手動で「LandiskKeyService.exe」(本ソフト)の通信許可をおこなってください。

※ LandiskKeyService.exe 通信情報

ポート番号	Key Server 管理ツールで設定したポート番号
プロトコル	TCP
方向	IN(入力)

- アンインストールすると、登録したキーの情報はすべて削除されます。再度本ソフトをインストールする場合、キーの再登録が必要です。

1 ダウンロードしたファイルをダブルクリック

ファイルが解凍されます。

2



解凍したファイル内の [Setup.exe] をダブルクリック

インストールを開始します。

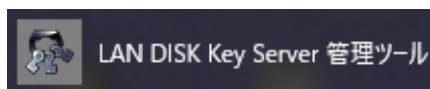
この後、画面の指示にしたがってインストールしてください。

アンインストール方法

[コントロールパネル]の[プログラムのアンインストール]から削除します。

起動方法

※ Windows 8 の場合は下の参考をご確認ください。



スタートメニューから

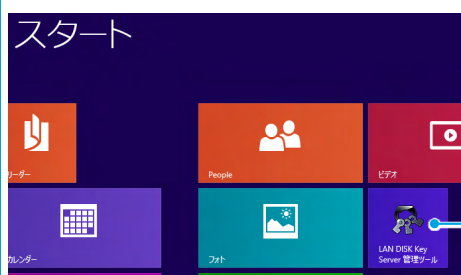
[(すべての) プログラム] → [I-O DATA] →

[LAN DISK Tools] → [Key Server] →

[LAN DISK Key Server 管理ツール] の順にクリック

Windows 8 で起動する場合

[スタート] 画面の [LAN DISK Key Server 管理ツール] をクリックします。



※ [スタート] 画面に [LAN DISK Key Server 管理ツール] がピン留めされていない場合は、[アプリ] 画面の [LAN DISK Key Server 管理ツール] をスタート画面にピン留めしてください。

キーを登録する

本ソフトがロックキーに代わって暗号化された LAN DISK にアクセスできるようにするためには、事前にキーを本ソフトに登録する必要があります。

1 対応 LAN DISK のボリュームが暗号化されていることを確認する

※設定画面の開き方、ボリュームの変更は、対応 LAN DISK のマニュアルをご覧ください。

2 本ソフトをインストールしたパソコンに、ロックキーを挿す

3 本ソフトを起動する

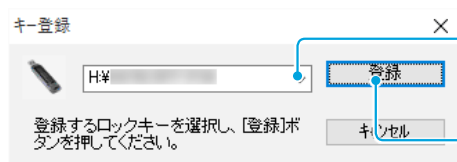
※ [【起動する】\(2 ページ\)](#) 参照

4



[登録]をクリック

5



①対象をリストから選ぶ

②[登録]をクリック

6



[OK]をクリック

これでキーの登録は完了です。

LAN DISK 側の設定

次に LAN DISK 側で、どのキーサーバーを利用するかを設定します。

ロックキーが挿入されていない状態で LAN DISK が起動すると、LAN DISK は本設定で登録されたキーサーバーへキーの要求をおこないます。

1 LAN DISK の設定画面から、ロックキー設定画面を開く

※設定画面の開き方は、対応 LAN DISK のマニュアルをご覧ください。

- HDL-H シリーズの場合、[ボリューム]→[ロックキー]→[キーサーバー]をクリックします。
- HDL-XR シリーズの場合、[ディスク設定]から[ロックキー設定]をクリックします。

2 キーサーバー機能を設定する

▼ HDL-H シリーズの場合

①[有効]にチェックをつける

②[キーサーバー名][ポート]を設定

③[適用]をクリック

[キーサーバー]には、本ソフトをインストールしたパソコンの名前を入力します。

※ポート未入力の場合は、51056 になります。

本ソフトで利用するポート番号を変更している場合、変更したポート番号に合わせて設定してください。

※通信テストをおこなう場合は、設定後に設定画面の[システム]→[自己診断]で[キーサーバー]を選択し、自己診断を実行してください。

▼ HDL-XR シリーズの場合

①[有効]を選ぶ

②[ホスト名][ポート]を設定

③[適用]をクリック

[ホスト名]には、本ソフトをインストールしたパソコンの名前を入力します。

※ポート未入力の場合は、51056 になります。

本ソフトで利用するポート番号を変更している場合、変更したポート番号に合わせて設定してください。

※通信テストをおこなう場合は、設定時に[通信テストを行う]をチェックしてください。

これで LAN DISK 側の設定は完了です。

ご注意

- 通信テストでエラーが出た場合は、パソコン、サーバーに本ソフトがインストールされていること、本ソフトをインストールしたパソコンがネットワークに接続されていることを確認してください。

連携許可設定

本ソフトにて LAN DISK との連携許可設定をすることにより、遠隔からのキーの登録、キーのコピーなどができるようになります。

以下の操作をおこなう場合は、事前に連携許可設定をおこなってください。

- 他のキーサーバーからキーをコピーする場合
- LAN DISK からキーサーバーへキー登録をおこなう場合※
- LAN DISK でキーサーバーからロックキーを生成する場合※

※ HDL-XR シリーズは非対応

ご注意

- 本設定で連携可能なキーサーバーは、LAN DISK Key Server バージョン 1.20 以降です。

1 本ソフトを起動する

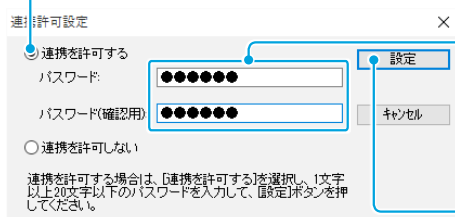
※ [【起動する】\(2 ページ\)](#) 参照

2



連携許可設定の
[変更]をクリック

3



①[連携を許可する]を選ぶ

②連携許可設定の[パスワード]と[パスワード(確認用)]
を入力する

③[設定]をクリック

これで設定は完了です。

登録情報をコピーする

登録したキーを他のキーサーバーにコピーする機能です。

ご注意

- 事前にコピー先の LAN DISK Key Server の連携許可設定を [許可する] に設定してください。

1 本ソフトを起動する

※【起動する】(2 ページ) 参照

2

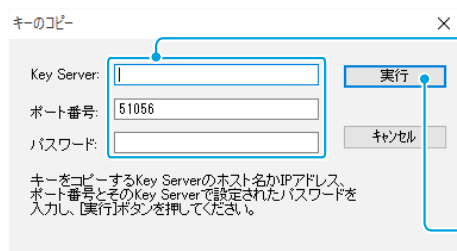


①コピーする登録済みのキー
を選ぶ

※ [Shift] キーや [Ctrl] キーで複数選択可能

②[コピー]をクリック

3



①コピー先Key Serverの
情報を入力

※設定内容は以下【設定内容】を参照

②[実行]をクリック

▼設定内容

Key Server	コピー先の Key Server のホスト名または IP アドレス
ポート番号	コピー先のポート番号
パスワード	コピー先の本ソフト連携許可設定のパスワード

4



[OK]をクリック

これでコピーは完了です。

画面について



登録	キーを登録します。 (【キーを登録する】(3 ページ) 参照)
コピー	キーをコピーします。 (【登録情報をコピーする】(6 ページ) 参照)
削除	選択したキーを削除します。
ポート番号設定	ポート番号を変更する場合は、[変更] ボタンをクリックします。 初期値：51056
連携許可設定	他のKey ServerやLAN DISKとの連携許可設定を変更する場合は、 [変更] をクリックします。 (【連携許可設定】(5 ページ) 参照)
閉じる	この画面を閉じます。